



# 消防大学校だより

## 緊急消防援助隊教育科 高度救助・特別高度救助コース(第3回)

消防大学校では、高度な資機材（救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令別表第3に定める救助資機材）を装備し、又は装備する予定である救助隊の隊長等を対象に、平成26年2月4日から2月18日までの2週間にわたり高度救助・特別高度救助コース（第3回）を実施しました。

本コースでは高度救助隊長、特別高度救助隊長としての救助業務遂行上必要となる高度な知識及び能力を習得させることを目的とした教育訓練内容としています。

座学では、消防庁国民保護・防災部の広域応援室長による「消防広域応援」、同じく防災部参事官補佐による「救助行政」をはじめ、東日本大震災で受援体制を敷いた仙台市消防局による「広域消防応援受援体制」、杏林大学教授による「特殊災害対策」を学び、「指揮シミュレーション」では、緊急消防援助隊の受援に関する部隊運用能力の向上を図りました。

実科訓練では、高度救助資機材の取り扱い及び人命検索等基本技術の習得を行った後、総合訓練として大規模災害を想定したブラインド形式の「緊急消防援助隊派遣活動訓練」の実施を通して連携能力の向上を図るなど、より実践的な内容とし高い訓練成果を収めました。

また、各消防本部における災害活動事例を基に事例発表を行い、受講生全員で活動要領等の検討を行ったほか、課題討議として「災害対応能力の向上を目指した訓練方法」や「各所属の救助隊で抱えている課題」について、活発な意見交換、発表を行うことで情報共有を図りました。

今後、消防大学校で習得した知識・技術を大いに発揮するとともに、共同生活で培ったネットワークを生かし、あらゆる災害に迅速、的確に対処し、地域住民の消防に対する負託に応えていくことが期待されます。



指揮シミュレーション



大規模災害対応訓練



## 緊急消防援助隊教育科 NBCコース(第3回)

消防大学校では、平成26年2月24日から3月7日までの12日間、全国から集まった緊急消防援助隊のNBC災害対応要員等66名に対し、その業務に必要な知識及び能力を習得させることを目的として「NBCコース」(第3回)を実施しました。

本コースは、NBC災害対策科目を中心とした構成となっており、特殊災害対応要員、消防学校においてNBC災害対策業務を担当する者を対象とし、NBC災害対応における現場管理(初動活動要領、部隊運用要領、現場指揮要領)の習熟に重点を置いたカリキュラム構成としています。

座学では、消防庁国民保護・防災部防災課国民保護運用室課長補佐による「NBCテロ対策」の講義をはじめ、各方面で活躍されている方々からの講義によりN(核物質)、B(化学物質)及びC(生物剤)災害発生時に

おける活動要領及び専門的知識の習得を図りました。

実科訓練では、東京消防庁福生消防署化学機動中隊から先着小隊の初動対応及び指揮隊による部隊運用について、横浜市消防局特別高度救助部隊及び特殊災害対応隊からBC災害発生時の専門隊による活動要領について、横須賀市消防局南消防署特別救助隊から放射性物質輸送時における事故発生時の活動要領について、講義、訓練展示、訓練指導と細やかな指導を受けました。最終段階では、学生による「出動指令」、「防護服着装」、「出動」、「時間差現場到着」、「先着隊の活動」、「指揮隊・後着隊の活動」、「増強隊要請」、「終焉」といった一連の流れを想定した総合訓練を実施するとともに、訓練実施後の検討会では活発な意見交換を行いました。

今後は、消防大学校での教育訓練の成果をそれぞれの地域において大いに発揮し、更なる活躍が期待されます。



総合訓練・除染活動



総合訓練・現場指揮本部

### 問い合わせ先

消防庁消防大学校 教務部  
TEL: 0422-46-1712